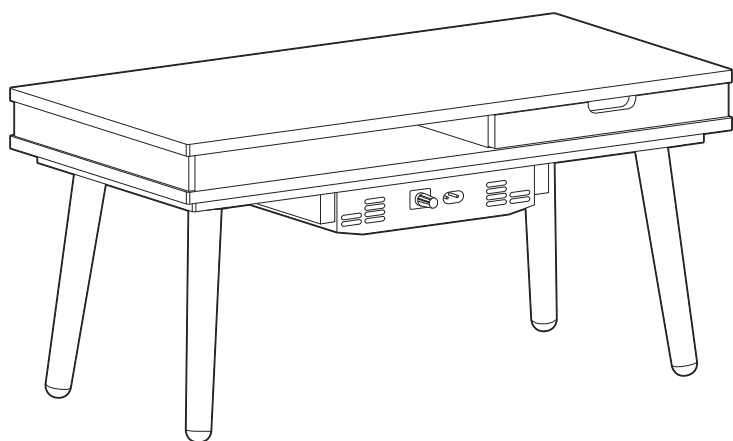


こたつ IKT-SA0840

取扱説明書



ヒーターユニット型番：MS-303H

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ず読んでください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用前に

安全上の注意	2
使用上の注意	6
各部の名称	7

取り扱いかた

準備	9
使いかた	10
お手入れ	11

こんなときには

故障かな？と思ったら	12
長期使用製品について	13
保証とアフターサービス	13
仕様	14
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれが高い、差し迫った内容を示しています。



- 次のような人が使用するときは、特に注意する

- ・ 乳幼児・高齢者・病気などで体調不良の人・皮膚感覚の弱い人
 - ・ 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用した人
 - ・ 深酒・疲労の激しい人
- 低温やけどや熱中症を起こすおそれがあります。
こまめに温度調節するなど、周りの人が注意してください。
心臓病などでこたつの使用が好ましくない人や、皮膚の弱い人は、使用前に医師に相談してください。



- 時々体を動かす

低温やけどや熱中症を起こすおそれがあります。



- 高い目盛（強）で長時間使用しない

低温やけどや熱中症を起こすおそれがあります。

- 就寝時に使用しない

低温やけどや脱水症を起こすおそれがあります。

比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ部位が熱源に触れていると、低温やけどになることがあります。
低温やけどは、熱さ・痛みなど自覚症状がなくても皮膚の深部まで及んでいることがあり、重症化するおそれがあります。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれがある内容を示しています。



プラグを抜く

- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- ・ 異常な音やにおいがする
 - ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - ・ 使用中時々電源が切れる
 - ・ 触れるとビリビリ電気をを感じる
- ➡使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない

火災・感電・けが・やけどの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。



- ヒーターユニットや温度調節つまみ、電源スイッチ部や器具用プラグ端子部にピンや針金などの異物を入れない

- ヒーターユニットや温度調節つまみ、電源スイッチ部に、ものをぶつけたり、衝撃を与えたりしない
火災や感電の原因になります。

電源プラグ・電源コード・器具用プラグは正しく使う



- 電源プラグと器具用プラグのほこりは定期的にとる
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
- 器具用プラグは根元までしっかりと差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源コードは、必ず付属のものを使用する
他のものを使用すると、火災の原因になります。
- 各プラグが確実に差し込まれていることを確認してから使用する
接続が不十分だと、感電・火災の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電・けがの原因になります。

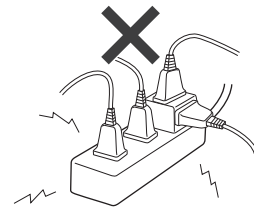


ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグや器具用プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードを束ねて使用しない
過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。
- 電源コードや電源プラグ、器具用プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。
- 電源コードを傷付けない
- 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 乳幼児に電源プラグや器具用プラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。
- 交流100V以外では使わない
- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない
火災の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- こたつ以外の用途に使用しない
衣類の乾燥・食品の保温・踏み台などに使用しないでください。火災やけがの原因になります。



- リモコンやパソコン、携帯電話など精密機器をこたつの中に入れない
精密機器の故障の原因になります。



- ヒーターユニットを見つめない
目に悪影響を与えるおそれがあります。



プラグを抜く

- 電源プラグや器具用プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグと器具用プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電の原因になります。



- 電源コードは、必ずコードフックに固定して使用する
コードに無理な力が加わり、破損すると、感電・火災の原因になります。

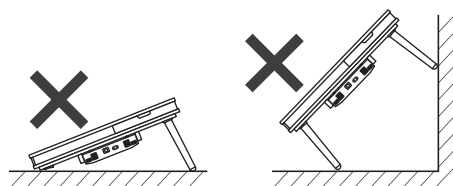
安全上の注意 つづき



- 犬や猫などのペットに使用しない（こたつの中に入れない）
死亡、やけど、けがのおそれがあります。
また、ペットが電源コードや温度調節つまみ部を傷付けたりすると、火災の原因になります。



- 電源を入れたままで本体を移動しない
- 脚を外したり、本体を立てかけて使用しない
やけどや火災の原因になります。



- スプレー缶、ライターなどを中に入れたり、近くに置いたりしない
爆発や火災のおそれがあります。



- 天板の上に座ったり、踏み台にしたりしない
- 乱暴な取り扱いをしない
けがや故障の原因になります。



- 天板に重いものを載せたり、過度な荷重や衝撃を与えない
火災や感電、やけど、故障の原因になります。
- 本体に強い振動や衝撃を与えない
故障の原因になります。



- ビニールクロスなどを天板の上に直接敷かない
ビニールクロスが貼りつき、天板の塗装が傷んだり、変色したりするおそれがあります。



- 天板が濡れたまま長時間放置しない
天板を濡れたままにしたり、濡れたふきんや食器などを置いたままにすると、天板が変色したり、変形したりするおそれがあります。天板が濡れたときはすぐに拭き取ってください。



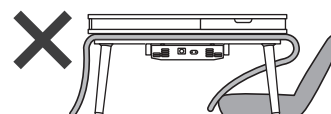
- お手入れをするときは、シンナーやベンジン、漂白剤、アルコールなどを使用しない
天板や脚が変形したり変色したりするおそれがあります。



- ヒーターユニットを取り外して使用しない
火災の原因になります
- 使用中、使用直後はヒーターユニットに触れない
やけどのおそれがあります。



- ふとんを中に押し込んだりしない
- 厚みのある座ぶとんなどを中に入れない
火災の原因になります。



水ぬれ禁止

- 水をかけたり、ぬらしたりしない
感電・火災の原因になります。



- 電源を入れたまま本体を揺らしたり、激しく動かさない
本体や脚が破損したり、ねじが脱落したりして、火災や感電、やけど、故障の原因になります。



- 傾いている場所に置かない
けがや故障の原因になります。



- 食器の底など、ざらざらしているもので天板をこすらない
天板に傷が付くおそれがあります。



- 他の暖房器具と併用しない
ヒーターユニットや他の暖房器具が故障したり、誤動作したりするおそれがあります。



- 他の暖房器具の温風が当たらないところで使用する
ヒーターユニットの温度制御が正常に働かなくなることがあります。また、本体の塗装が傷んだり、変色や変形のおそれがあります。



- 本体を移動させるときは持ち上げて移動させる
引きすると床に傷が付くおそれがあります。



- 天板とふとんがない状態で使用しない
温度制御に異常をきたし、やけどの原因になります。



- テーブルに熱いものを直接置かない
加熱したやかんやなべ、熱い急須やコップ、加熱調理器具を置くと天板の塗装が傷んだり、変色したりするおそれがあります。



- 熱に弱い床材や敷物の上で使用する場合は断熱をする
ヒーターユニットからの熱によって床材や敷物に変形や変色、割れやすき間が生じるおそれがあります。以下の床材や敷物の上で使用するときはこたつ用マットを敷き、熱が直接伝わらないようにしてください。
 - 熱に弱い床材（コルクマット、ピータイル、寄木、天然木の床、白木の床、プラスチックシート（ポリプロピレンや塩化ビニールなど）貼りの床など）
 - 熱に弱い敷物
 - 新しい畳



- ねじなどにゆるみがないことを定期的に確認する
ヒーターユニットや脚を固定しているねじがゆるんでいないかどうか、月に一回程度確認し、ゆるんでいる場合は締めなおしてください。ゆるんだまま使用すると破損の原因になります。



- ふとんの材質に注意する
使いかたによっては、ヒーターユニットからの熱で変色するおそれがあります。

使用上の注意

- 使用中は、ヒーターが点いたり消えたりして温度調節します。
サーモスタットが動作し、「カチッ」と音がしますが、故障ではありません。
温度調節つまみを弱の方向に回すと、温度調節のためヒーターが消えることがあります。
- 天板の上にやかんやなべなどの熱いものを置かないでください。
変形・変色の原因になります。
- 使用開始後しばらくは、塗料のにおいや煙が出ることがありますが、使用にともないにおいはしなくなります。
- 器具用プラグが熱くなることがありますが、これはヒーターユニットからの熱によるもので、異常ではありません。
- ヒーターカバーは経年劣化などにより、変色することがあります。

- ヒーターについて
 - 電源を入れてから温くなるまで20～30秒程度かかります。
 - ヒーターは点灯していなくても、熱を感じる場合は正常に動作しています。
 - ヒーターに付着したほこりなどが焼けて、においがすることがあります。
- 天板の結露（水滴）について
湿度が高かったり、こたつふとんが湿気を含んでいたりすると、蒸発したふとんの湿気が、天板に結露することがあります。
結露がひどい場合は、天板を載せないで、しばらく電源を入れ、ふとんの湿気を蒸発させてください。

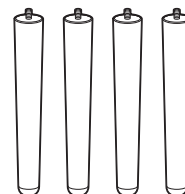
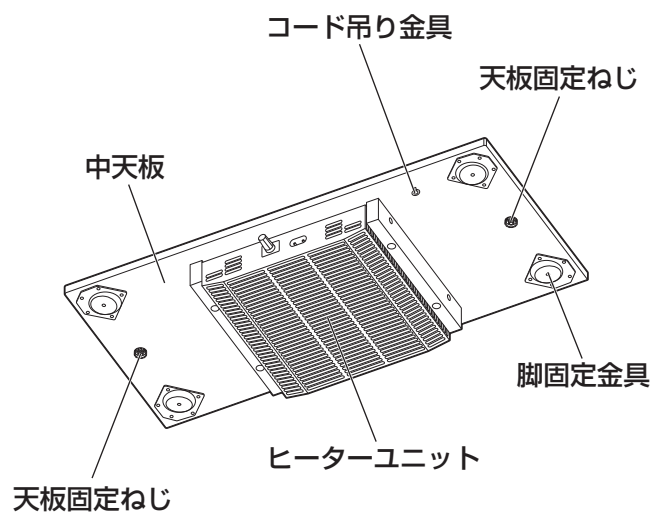
廃棄について

- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

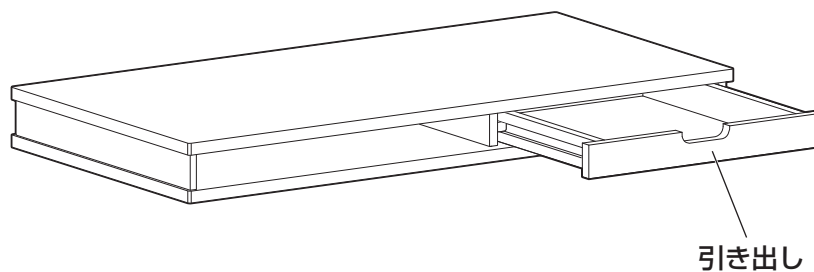
各部の名称

■ テーブル

■ 脚× 4

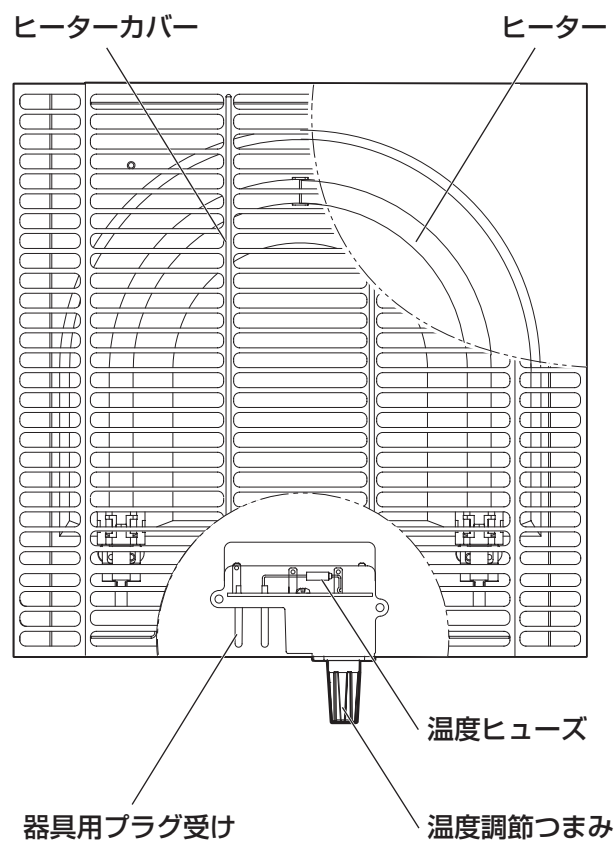


■ 天板

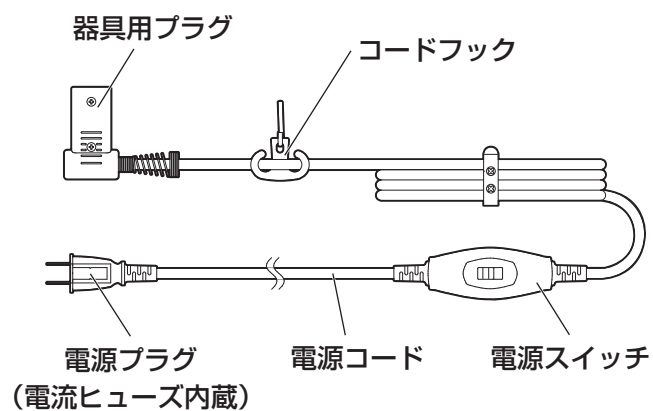


各部の名称 つづき

■ヒーターユニット



■電源コード



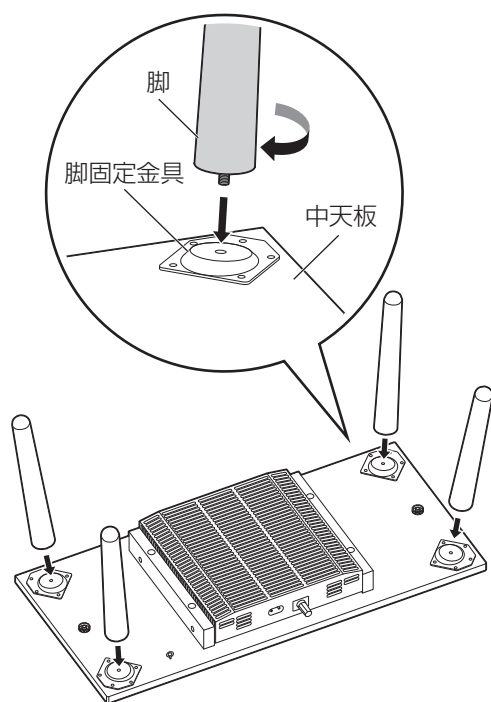
準備

1 中天板を裏返す

- 水平な場所に中天板を裏返して置いてください。
- ※ 危険ですので、壁などに立てかけての作業はしないでください。

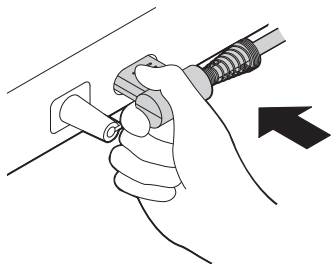
2 脚を取り付ける

- 脚のねじを脚固定金具のねじ穴に合わせて取り付けます。



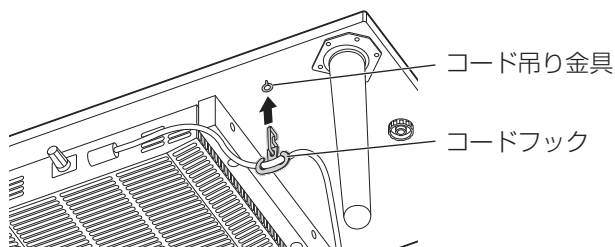
3 器具用プラグを、ヒーターユニットの器具用プラグ受けに差し込む

- 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認してから、図のように器具用プラグをヒーターユニットの器具用プラグ受けに差し込んでください。



4 コードを固定する

- コードフックをコード吊り金具に掛けてください。
- コードを適切な長さに調節してください。

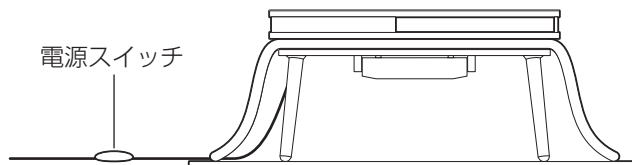


5 こたつを設置する

- 床からの冷気が気になる場合は、本体の下にこたつ用マットを敷いてください。

6 こたつふとんをかけ、天板を置く

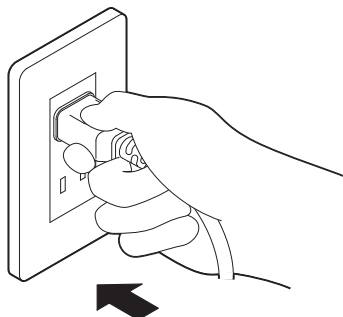
- 天板は製品に同梱されているものをご使用ください。
- こたつふとんは製品のサイズに合ったものをお使いください。
- こたつふとんは、前後左右均等になるようにかけてください。
- 電源スイッチは、ふとんの外に出してください。



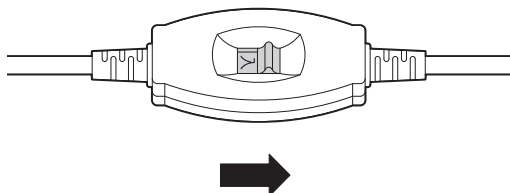
使いかた

1 電源プラグをコンセントに接続する

- 電源スイッチが切になっていることを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 家庭用コンセントに差し込んでください。

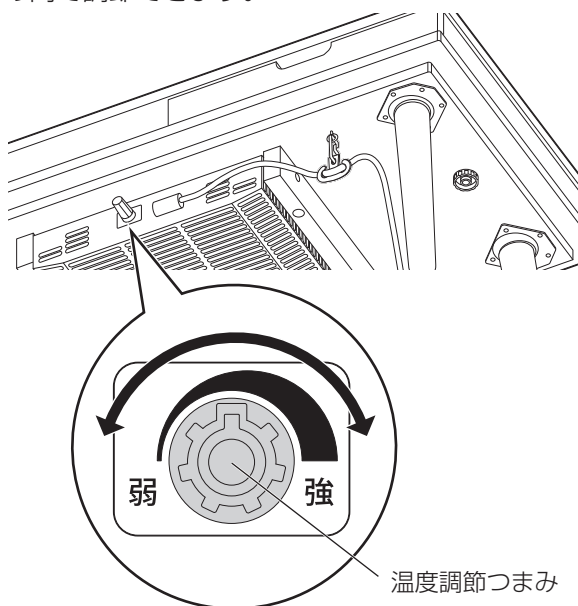


2 電源スイッチを入にする



3 温度調節つまみを回して、好みの温度に調節する

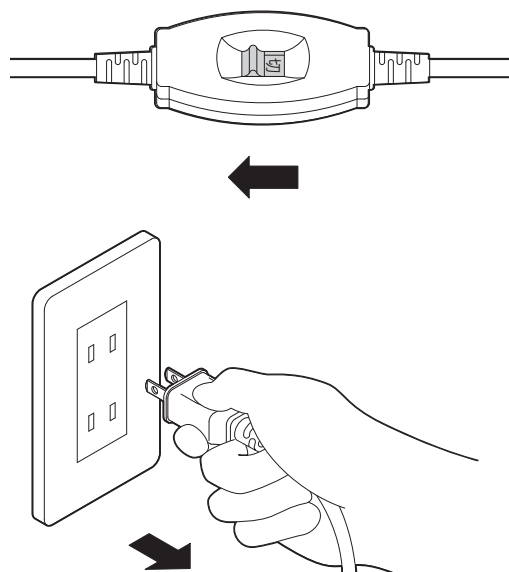
- 温度調節は温度調節つまみで行います。弱から強の間で調節できます。



- 使用中は、ヒーターが点いたり消えたりして温度調節します。

■ 使用後や外出するとき

電源スイッチを切にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。



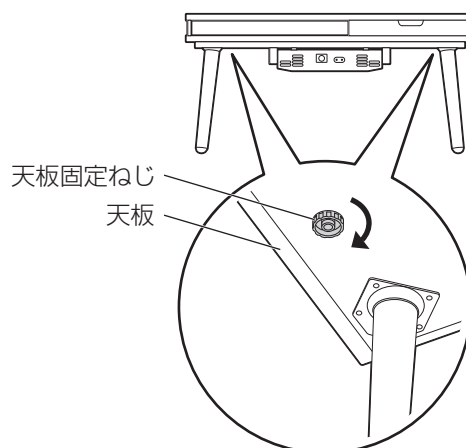
■ テーブルとして使用する

1 こたつふとんを取り、電源コードを取り外す

- 電源を切にしてから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 天板を外してこたつふとんを取ってください。
- 器具用プラグをヒーターユニットの器具用プラグ受けから抜いてください。
- コード吊り金具からコードフックを取り外してください。
- 取り外した電源コードは大切に保管してください。

2 天板を本体に載せ、固定する

- 天板固定ねじで天板と中天板を固定してください。



※ 天板が動かなくなるまで、天板固定ねじをしっかりと締めてください。天板が完全に固定されていないと、天板がずれてけがをするおそれがあります。

お手入れ



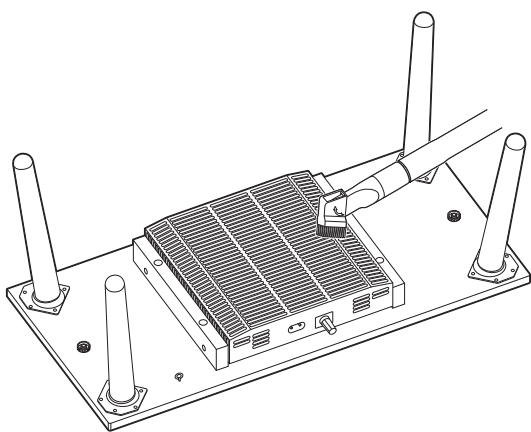
警告

●お手入れするときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の洗剤、漂白剤などは使用しないでください。
変色・変形・変質・破損・故障の原因になります。

■ヒーターユニット

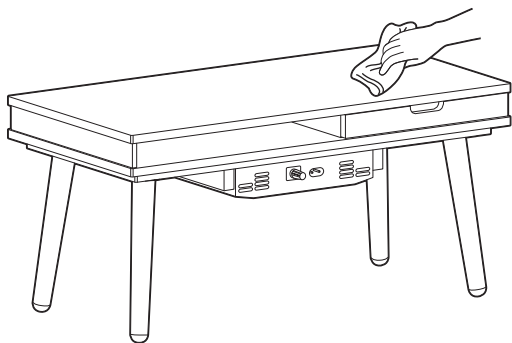
掃除機でほこりを取り除く



■テーブル（ヒーターユニット以外）、脚、天板

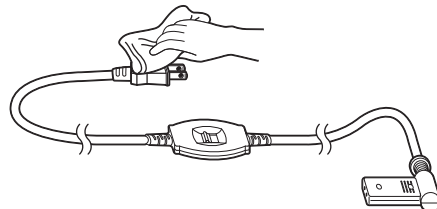
よくしぼった布で拭く

・汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いた後、かたくしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。



■電源コード、電源プラグ、器具用プラグ

乾いた布でほこりを取り除く



※折り曲げたり、引っ張ったり、強く押したりしないでください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
電源が入らない	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	● 電源スイッチが切になっている	● 電源スイッチを入にしてください。
	● 器具用プラグが、ヒーターユニットの器具用プラグ受けに確実に差し込まれていない	● 器具用プラグを、ヒーターユニットの器具用プラグ受けに確実に差し込んでください。
温かにならない	● 電源スイッチが切になっている	● 電源スイッチを入にしてください。
	● 温度調節つまみが弱になっている	● 温度調節つまみでお好みの強さに調節してください。
	● こたつふとんをかけていない	● 本製品はこたつふとんをかけて使用するようになっています。必ずこたつふとんをかけてください。
異臭がする	● ほこりがたまり、過熱している	● ヒーターユニットをお手入れして、ほこりを取り除いてください。
	● 初めて使用した	● 使用開始後しばらくは、塗料のにおいや煙が出ることがありますが、使用にともないにおいはなくなります。
	● こたつの中に、洗濯物や食品などが入っている	● 使用前に、こたつの中に何もいないことを確認してください。
異音がする	● サーモスタットが作動している	● 温度調節のためサーモスタットが作動し、「カチッ」と音がしますが、故障ではありません。
天板の裏面がぬれる	● こたつふとんが湿気を含んでいる	● 湿度が高かったり、こたつふとんが湿気を含んでいたりすると、蒸発したふとんの湿気が、天板に結露することがあります。結露がひどい場合は、天板を載せないで、しばらく電源を入れ、ふとんの湿気を蒸発させてください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

● ご自分で分解・修理・改造しないでください。

長期使用製品について

長期間使用すると、経年劣化による発火・けがなどの原因になります。

使用中に以下のような症状が見られた場合

- 電源を入れても温まらないことがある
- 使用中に異常な音がする
- 使用中に異臭がする
- 電源コードが折れ曲がったり、破損したりしている
- 電源コードに触れると電源が切れたり入ったりする
- 電源コード・プラグ・スイッチが異常に熱くなる



使用中止

すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

仕様

■ 製品仕様

製品寸法	幅800×奥行400×高さ385mm
製品質量	13.8kg（ヒーターユニット・電源コード含む）

商品の仕様は予告なく変更することがあります。

■ヒーターユニット仕様

型番	MS-303H
電源	AC100V、50 / 60Hz
消費電力	300W
ヒーター	U字形石英管ヒーター
ファン・モーター	なし
温度制御	サーモスタット（可変式）
安全装置	温度ヒューズ 133℃
標準寸法	幅288×奥行288×高さ63mm
電源コード	電源スイッチ付き 丸打ちコードタイプ 3m※1

目盛り	強	弱
1時間あたりの標準消費電力量※2、3	約160Wh	約80Wh
1時間あたりの電気代※2、4	約4.3円	約2.2円
こたつ側面の温度の目安※2、5	約55℃	約37℃

※1 電源コード交換の際にはメトロ電気工業製こたつコード「BC-2PL」をお買い求めください。

※2 室温20℃、縦75cm×横75cm×高さ34cmのこたつに厚さ5cmのふとんを掛け、人が入らない状態で5時間運転させたときの値です。実際の使用状況や使用環境によって変わります。

※3 5時間運転したときの1時間あたりの平均値です。

※4 新電力料金目安単価1kWhあたり27円（税込）で計算しています。実際の電気代は、電力会社との契約内容などによって変わります。

※5 5時間運転した後に測定した値です。

商品の仕様は予告なく変更することがあります。

ヒーターユニット、電源コードに関するご相談は

メトロ電気工業株式会社

消費者サービス係

〒446-0045 愛知県安城市横山町寺田11番地1

【受付】平日9時～12時 / 13時～17時



0800-300-0520

IP電話でのご利用は・・・**0566-75-5062**

- ・音声案内に従って操作してください。
- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・フリーコールがお使いにならない場合は、0566で始まる番号をお使い下さい。
- ・土日祝日、年末年始、盆は休ませていただきます。

長年ご使用のこたつの点検を！

愛情点検



こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする
- 本体に触れるとピリピリ電気を感じる
- 電源コードが傷付いている
- その他の異常や故障がある

**ご使用
中止**

故障や事故防止のため、電源を切って、コンセントから電源プラグを抜き、必ず販売店に点検を依頼してください。

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間	
お客様	お名前		※販売店
	ご住所 〒		
	電話 () -		
		住所・店名	
		電話 () -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510

仙台市青葉区五橋2丁目12番1号

ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス



製品に関するお問い合わせ **アイリスコール 0120-311-564** (通話料無料) / 修理に関するお問い合わせ **修理専用コール 0800-170-7070** (通話料無料)
【お電話での受付時間】 平日 9:00～17:00、土日祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)